

西なぎさ発：東京里海エイド (ラムサール条約に登録された葛西干潟における漂着ごみ収集を中心とした保全活動)

活動地域  東京都

LOVE BLUE助成

1年目

実践

漂着ごみ収集量 **80袋**

参加者人数(延べ) **116人**

今年度計画の達成度 **40%**

目標達成度 **38.6%**



11月21日活動状況(集合写真)

活動内容と成果

【活動日】

- 通常開催：6月20日(土)、11月21日(土)
- 臨時開催：9月27日(日)、10月31日(土)
- 参加者総数：116人(うち子ども：4人)
- 漂着ごみ総数：45リットルごみ袋×80袋
- 粗大ごみ：28

【特別開催】

- 通常開催：12月13日(日)
- えどがわエコセンターとの共催による「エコアクション講座」
※木村尚氏を招いてのフィールド活動と特別講演会の実施
- 人数：56人(うち子ども：12人)
- 漂着ごみ総数：45リットルごみ袋×12袋



12月13日の活動状況

課題

東京湾最北端部に位置する葛西海浜公園／西なぎさはラムサール条約登録湿地となったが、河川からの漂着ごみが絶えない状況である。

目標

上位目標は、東京湾及び西なぎさにおける海洋ごみの根絶、またそれに向けたステークホルダーの拡大と連携による環境保全維持活動の維持・継続を目指している。

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

新型コロナウイルス禍でのフィールド活動は、半数以下での開催となったが、変わらず漂着する河川からのごみをいかに低減するかが課題であった。

■工夫した点

新型コロナウイルス禍の緊急事態宣言の狭間に、フィールド活動の臨時開催や特別開催の機会を設けて対処した。



今後の
展望

西なぎさに漂着するごみのほとんどが、河川からの首都圏の生活ごみであり、ステークホルダーは首都圏在住の約3千万人である。より多くのステークホルダーを巻き込み、漂着ごみを少しでも低減させたい。

〒134-0086
東京都江戸川区臨海町
電話：03-5878-1173

E-mail：tokyo-satoumi-aid@
dexte-k.com
HP：https://dexte-k.jp/

